

マテリアリティの特定

ミネベアミツミグループでは、2019年5月にサステナビリティに関するマテリアリティ(重要課題)を特定しました。特定したマテリアリティとそのプロセスをご紹介します。

ミネベアミツミグループは、グローバル企業としての社会的責任を果たすとともに、経営の持続可能性を高めるために、2019年度にサステナビリティ推進部門を設置したと併せて、当社グループが重点的に取り組むサステナビリティ

課題としてマテリアリティを特定しました。今後、本マテリアリティについてPDCAサイクルを適切に回し、取り組みを一層推進していきます。

特定プロセス

Step 1

評価対象となる項目の整理

国際的なCSR/ESGに関する枠組みであるGRIスタンダード、持続可能な開発目標(SDGs)、ISO26000、米国サステナブル会計基準審議会(SASB)と、当社グループのビジネスモデルを参考に、重要課題の候補となる20の項目を整理。

Step 2

重要性の評価

整理された20の項目に対し、重要性を評価。評価にあたっては、当社グループの視点として、取締役・国内外拠点のCSR責任者・関連部門にアンケートを実施。ステークホルダーの視点としては、投資家・お取引先様・従業員に対してアンケートを実施するとともに、地域社会・お客様とのこれまでの対話結果などを反映。

Step 3

有識者との対話

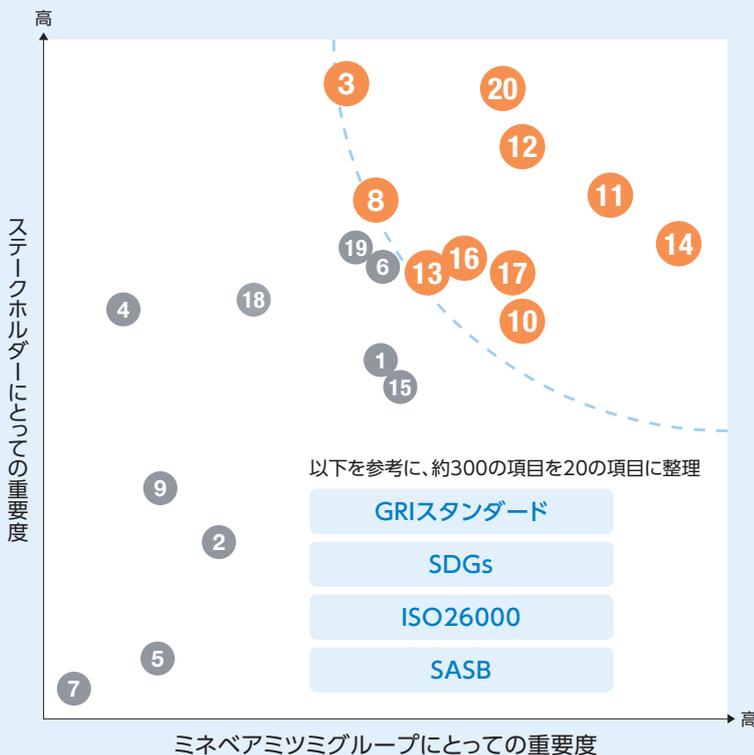
Step2で重要性を評価した結果を踏まえ、株式会社日本政策投資銀行竹ヶ原啓介氏(執行役員産業調査本部副本部長兼経営企画部サステナビリティ経営室長)との対話により、考え方と結果に対するフィードバックをいただく。

Step 4

マテリアリティの特定

Step3の結果を踏まえ、整理したマテリアリティを取締役に報告し、当社グループのマテリアリティとして最終決定。

検討・抽出した項目と評価結果



- ① エネルギー利用の効率化
- ② 再生可能エネルギー利用の拡大
- ③ 環境貢献型製品の創出
- ④ 環境負荷物質の削減
- ⑤ 資源の有効活用
- ⑥ 気候変動への適応
- ⑦ 生物多様性の保全
- ⑧ 地域社会との対話と発展への貢献
- ⑨ 人権の尊重
- ⑩ 従業員の安全と健康
- ⑪ 働きやすい職場づくり
- ⑫ グローバル規模の人材育成
- ⑬ グローバル規模のダイバーシティの推進
- ⑭ 安全・安心な製品の供給
- ⑮ 顧客満足度の向上
- ⑯ 責任ある調達推進
- ⑰ 社会課題を解決するソリューション創出
- ⑱ 健全なコーポレートガバナンスの確立
- ⑲ コンプライアンスの遵守
- ⑳ リスクマネジメントの強化

重要テーマとマテリアリティ

重要テーマ 1

すべての従業員が力を最大限発揮できる環境づくり



	マテリアリティ	重要であると評価した理由	範囲	関連するGRIスタンダード	主に貢献するSDGs
1	10 従業員の安全と健康	▶ 従業員の安全確保・生産性向上	当社グループ	403	
2	11 働きやすい職場づくり	▶ 従業員のモチベーション・満足度の向上・生産性向上	当社グループ	401、402、407	
3	12 グローバル規模の人材育成	▶ 従業員の成長 ▶ グローバル企業としての人材確保	当社グループ	404	
4	13 グローバル規模のダイバーシティの推進	▶ 従業員の確保 ▶ 従業員の人権尊重、相合の推進	当社グループ	405	

重要テーマ 2

社会の発展に貢献する価値の創造



	マテリアリティ	重要であると評価した理由	範囲	関連するGRIスタンダード	主に貢献するSDGs
5	3 環境貢献型製品の創出	▶ 深刻化する環境問題解決への貢献 ▶ お客様からの環境性能向上の要請拡大	当社グループ	302	
6	8 地域社会との対話と発展への貢献	▶ 世界中の拠点における信頼獲得 ▶ 地域発展による事業継続	当社グループ、地域社会	202、203、303、413	
7	17 社会課題を解決するソリューション創出	▶ お客様からの社会課題解決の要請の拡大 ▶ 技術の進展による生産性の向上	当社グループ	—	

重要テーマ 3

社会を支える精密部品の安定供給



	マテリアリティ	重要であると評価した理由	範囲	関連するGRIスタンダード	主に貢献するSDGs
8	14 安全・安心な製品の供給	▶ あらゆる製品に使われる部品メーカーとしての製品性能の向上と信頼性の確保	当社グループ、お取引先様	416	
9	16 責任ある調達推進	▶ サプライチェーン全体の継続性の確保 ▶ レピュテーションリスクの低減	当社グループ、お取引先様	308、414	
10	20 リスクマネジメントの強化	▶ 高まる環境・情報リスク下における事業継続性の確保	当社グループ	418	